犯罪被害者等の人権

犯罪の被害を受けた 人たちは・・・

犯罪被害者等とは、犯罪によって心や体だけでなく、経済的な被害を受けた被害者とその家族や遺族のことです。このような直接的な被害のほかに、無責任な噂やインターネットへの書き込み等によるプライバシーの侵害(二次的被害)があります。犯罪被害者等の人権に対する配慮が必要です。







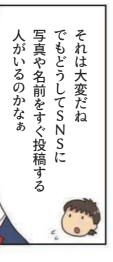






SNSに名前や写真を たてられて困っているそうよ それにそのせいで無責任な噂を きて眠れないそうよ 夜中にいたずら電話までかかって 投稿されたりして





絶対ゆるせないわ 面白おかしく広めるのは 困っている人の話を



僕も間違った話を広めてしまう されてひどいなぁ… 気をつけないと ところだったな 被害者なのに犯人扱い

犯罪被害者等への支援体制

17(2005)年4月に「犯罪被害者等基 などの支援が行われてきました。 給付制度の拡充、刑事裁判への家族の参加 本法」が施行され、犯罪被害者等に対して 犯罪被害者等の権利を守るため、平成

える社会になるよう取り組んでいます。 害の回復や軽減に向けた施策を進め、市 民が安心して住み続け、お互いに支えあ 活資金の助成など、被害者等が受けた被 支援相談を総合的に行ったり、一時的な牛 し、「総合相談窓口」を設置し、被害者等の 神戸市犯罪被害者等支援条例」を施行 神戸市でも、平成25(2013)年4月、

ます。 誰もが犯罪被害者になる可能性があり

を絶ちません。 などという無差別・無責任な凶悪犯罪があと 「誰でもよかった」「死ぬとは思わなかった」

点にたった対応が求められます。 かれた状況や気持ちを理解し、人権尊重の視 という意識を持ち、犯罪被害者やその家族の置 まうのです。誰もが犯罪被害者となりうるのだ まきこまれ、命を落としたり、障害を負ってし ある日突然、何の落ち度もない人々が犯罪に

命の大切さを学ぶ授業

さを学ぶ授業」を実施しています。 害者遺族に様々な思いを語ってもらう「命の大切 支援団体と連携し、市内の中学校や高等学校で被 さについて理解を深めてもらうため、 犯罪被害者家族が受ける心の痛みや、 警察や民間 命の大切

した。 多くの感想が寄せられま の大切さ」を感じ取った ようと思った」など、「命 は、「自分の命や生きるこ と思った」「自分の命も他 とについて考えてみよう 人の命も大切にして生き 授業を受けた生徒から

